



深谷市長
新井家光

秋に想う

中秋も過ぎ涼風が立ち始めると、秋を肌で感じます。やっと暑い夏も通り過ぎ、読書欲に駆られる季節となりました。秋の夜長にランプの下で読書を楽しむことから、「燈火親し」という秋の「燈火親し」という秋の季語も生まれています。加えてこの時季は、爽やかな風に促され食欲も旺盛になり、「食欲の秋」などともいわれる嬉しい季節です。

嬉しい季節である一方、「腹八分に医者いらず」という諺がある通り、おいしい料理でも、腹八分目に抑えておく方が体のために良いと古から伝えられております。好物をおなかいっぱい食べられるほど幸せなことはありません。しかし、現実的な問題として、現代の日本では「医者いらず」と言えるほど医師が充足している状況ではなく、そのため、日常的な健康管理が重要な習慣と位置付けられているようです。

今年8月、厚生労働省の「安心と希望の医療確保ビジョン」検討会は、医学部の定員につ

いて現状の50%増を目指すべきだとしました。これは、約7,800人の医学部定員を将来的に12,000人程度まで増やす計算です。また、さらに医師ばかりでなく、現代の高度化した医療体制では医療機関で働くスタッフの手も足りないといわれております。

しかし、実際に医師などの数が増加するのは数年を待たなければなりません。そうしたことから、日ごろからご自身の健康管理をしていただくために、「かかりつけ医」を持つことを推奨しております。「かかりつけ医」とは、自宅近くで日常的に健康管理をしてくれる身近な医師のことで、ご家族の病状や健康状態を把握していることから、体の突然の異変や緊急事態にも適切に処置をしていただけます。

実りに舌鼓を打ちつつ、夜長を燈火に親しみ好きな本を読む。また、お好きな音楽やスポーツを楽しまれるのも良いでしょう。皆、この時季ならではの味わいです。こうした楽しみも、健康であってこそです。どうか皆様も健康にご留意の上、爽やかな秋をご堪能ください。

秋来ぬと 目にはさやかに見えねども
風の音にぞ 驚かれぬる
「古今集」 藤原敏行

農業者を支援します！

- ①有機肥料の購入を補助
化学肥料が高騰する中、農業と畜産の連携を図り、有機肥料の利用をより一層推進するため、市が指定する畜産農家が販売する肥料の購入に対して補助金を交付します。
 - ②送風機・遮光カーテンの購入を補助
市内畜産農家の経営安定のため、畜舎に設置する送風機や遮光カーテンの購入に対し、補助金を交付します。
 - ③貸付金の利子補給率をアップ
県が実施している「原油・飼料価格高騰対策資金」において、市が負担する利子補給の割合を、市独自で上乘せします。
- ※原油・飼料価格高騰対策資金
貸付限度額 300万円
貸付利率 0.3% (8月20日現在)
融資率 対象事業費の80%以内
- 対象 市内在住の農業者
※③の利子補給率アップについては、県の「原油・飼料価格高騰対策資金」の規定に準じます。
- 問い合わせ 農業振興課 (0574-16648) へ



依然として続く、原油・原材料価格の高騰は、市内の中小企業者・農業者の経営を圧迫し、安定した経営状態を保つことが困難になっています。

こうした状況の中、市では、緊急対策として、燃料や化学肥料、資材などの価格高騰に悩む市内農業者や畜産農家、中小企業者に対して、各種緊急支援事業を実施します。

中小企業者を支援します！

- ①融資限度額を拡充
市制度融資のうち、「中小企業近代化経営資金」を2,000万円から3,000万円に拡充します。
 - ②利子の半額を補助
中小企業近代化経営資金の融資実行日から3年間、利子の半分を市が補助します。
※平成20年10月1日〜平成24年3月31日までの融資実行分が対象となります。
半分を市が補助するため 実質0.9%になります。
- 対象 市内に本店を置く事業者
- 問い合わせ 商工振興課 (0574-6650) へ



制度融資名	融資限度額	融資利率	融資期間	信用保証料
中小企業近代化経営資金	3,000万円	1.8%	運転資金 10年 設備資金 12年	0.45%~1.59%
小口資金	1,250万円	1.95%	運転資金 6年 設備資金 8年	0.45%~1.59%
特別小口資金	1,250万円	1.95%	運転資金 6年 設備資金 8年	0.80%
中小企業緊急運転資金	300万円	1.625%	運転資金 1年	0.45%~1.59%

※各制度とも埼玉県信用保証協会の保証を付すことが条件となります。

「沈思黙考」ワンポイント解説
かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医とは自宅近くで、家族の日常的な診療や健康管理をしてくれる身近な医師のことで、「ホームドクター」として、きめ細かな診療を行ってくれます。ちょっとした体の症状が気になるとき、気軽に相談できる「かかりつけ医」を持つことをお勧めします。

適切
① 家族の病状・病歴・健康状態を把握していること、突然の異変や緊急事態でも適切な処置をしてくれます。

便利
② 症状に合わせた適切な専門医を紹介してくれます。

安心
③ 自宅や勤務地の近くにあるので、場所的・時間的に受診しやすい。
④ 毎回、同じ医師が診てくれる。
⑤ 医院によっては、必要に応じて往診もしてくれる。

■問い合わせ 深谷市保健センター (0575-1101) へ